

平成 20 年 4 月 1 日

各 位

会 社 名 株式会社 カ ル ラ  
代 表 者 名 代表取締役社長 井 上 修 一  
(コード番号： 2789)  
問 い 合 わ せ 先 経営企画担当取締役 清 水 あ さ 子  
(TEL： 022 351 - 5888 )

### 平成 20 年 2 月 期 通期業績予想との差異に関するお知らせ

平成 20 年 2 月 期(平成 19 年 3 月 1 日～平成 20 年 2 月 29 日) の業績予想につきまして、平成 20 年 2 月 1 日付当社「平成 20 年 2 月 期通期業績予想及び期末配当予想の修正並びに特別損失の発生に関するお知らせ」において発表いたしました業績予想との差異を下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 20 年 2 月 期業績予想数値との差異 (平成 19 年 3 月 1 日～平成 20 年 2 月 29 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 予 想 ( A )	9,450	△97	△121	△430
今 回 修 正 ( B )	9,412	△184	△182	△529
増 減 額 ( B - A )	△38	△87	△61	△99
増 減 率	△0.4%	-	-	-

#### 2. 修正の理由

前回発表の業績予想数値に対して、売上高が計画を 38 百万円下回り 94 億 12 百万円となりました。これは、2 月の売上が、12 月以降の既存店の客数が回復傾向にあったこととランチメニューの導入による客数増加を見込んだ予想に対して 97.3%の達成率となったこと等によります。

営業損失につきましては、売上が計画を下回ったことに加えて季節メニューの食材が原油高等によって前年より値上がりしたこと等により原材料費が 20 百万円増加、さらに、売上に対応した適正な人事管理が不十分であったこと等により人件費が 36 百万円増加、期末決算整理事項として地代家賃、減価償却費等の計上増加分が 31 百万円発生したこと等により予想数値を上回る見込みです。

経常損失につきましては、上記に加え、助成金収入や期末決算整理事項の受取利息は増加したものの予想数値を 61 百万円上回る見込みです。

当期純損失につきましては、退店費用の 26 百万円増加、繰延税金資産の取崩額 15 百万円の増加等により前回予想数値を上回る見込みです。

以 上